

平成 28 年度 北海道教育大学附属特別支援学校
公開研究協議会のご案内(2次案内)

研究主題

『生活を豊かにしていく力を育む授業づくり』

～自ら学び、仲間と高め合いながら、自分の意思で活動する児童・生徒の育成を目指して～

本校では、研究主題に「生活を豊かにしていく力」を育む授業づくりというテーマを掲げ、3年計画で研究を進めております。1年次の本年度は、児童・生徒が、「身に付けた知識・技能を生かして、一人一人が自分の意思で活動する力」を育むために、自ら学び、仲間と高め合う授業の明確化に取り組んで参りました。

このたび、公開研究協議会を開催する運びとなり、本年度の研究の成果を御報告したいと考えております。つきましては、多くの皆様に御参会いただき、御指導、御助言を賜りますようお願い申し上げます。

期 日 平成 28 年 11 月 25 日 (金)

会 場 北海道教育大学附属特別支援学校

〒041-0806 北海道函館市美原 3 丁目 48-1 TEL (0138) 46-2515

URL http://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_hak_tokushi/

日 程

8:30 9:00 9:25 9:35 10:20 10:30 12:00 13:00 14:10 14:20 15:50 16:00 16:15

受 付	開会行事 研究概要 説明		授業公開		研究協議Ⅰ	昼食	研究協議Ⅱ ポスター発表		講演会		全体会 閉会行事
--------	--------------------	--	------	--	-------	----	-----------------	--	-----	--	-------------

小学部 音楽活動 『かなでよう！きりのめおんがく』
中学部 造形活動 『アイディア生かして！マイボックス！』
高等部 進路・作業(縫工) 『教育・福祉合同作品展で販売する製品を作ろう』

○研究総論のポスター発表
○学部研究のポスター発表
○公開授業のポスター発表
○実践事例のポスター発表

主 催 北海道教育大学 北海道教育大学函館校地域連携センター
北海道教育大学附属特別支援学校

後 援 北海道教育委員会 函館市 函館市教育委員会 北斗市教育委員会 七飯町教育委員会

■ 全体発表

研究主題 『生活を豊かにしていく力』を育む授業づくり（1年次）

～自ら学び、仲間と高め合いながら、自分の意思で活動する児童・生徒の育成を目指して～

報告者 北海道教育大学附属特別支援学校 研究主任 白府 士孝

■ 授業公開・研究協議Ⅰ

授業公開①・研究協議① 小学部

単元名 『かなでよう！きりのめおんがく』（音楽活動）

授業者 北海道教育大学附属特別支援学校 教諭 山名田 薫・西村 祐紀・江崎 拓郎

司会者 北海道七飯養護学校 教諭 伊東 実

助言者 函館市立戸井西小学校 校長 水野 修

北海道教育大学函館校 准教授 細谷 一博

概要

本授業では、小学部1～6年生の児童8名のグループで、器楽や歌唱、身体表現といった音楽活動を行います。曲の始めに、自分が「やってみたい」と思うことを選んで、友達と一緒に合奏したり、歌ったり、歌に合わせて体を動かしたりします。自分でリズムを組み合わせて、いろいろな楽器を使ったり、自分の歌うパートを選んだりすることで、友達と一緒に楽しみながら積極的に活動に取り組む姿が見られることを期待しています。

授業公開②・研究協議② 中学部

単元名 『アイディア生かして！マイボックス！』（造形活動）

授業者 北海道教育大学附属特別支援学校 教諭 藤村 敦・小田桐 香織

司会者 函館市立赤川小学校 教諭 山本 圭一

助言者 函館市教育委員会 指導主事 酒井 光史

北海道教育大学釧路校 准教授 小淵 隆司

概要

本授業では、細長い色紙をカールさせ、渦巻き状にした物を自由に組み合わせて、自分の好きな絵を作る活動（ペーパークイリング）を行います。箱をどのような形で飾るのかを考え、自分だけの箱（マイボックス）を作ります。授業の冒頭では、前回作った作品を見合い、友達の用いた様々な表現方法を共有する時間を設ける予定です。友達の様々な表現方法を知り、自分の作品に生かし、自分の作品をさらに良いものにしようとする姿が見られることを期待しています。

授業公開③・研究協議③ 高等部

単元名 『教育・福祉合同作品展で販売する製品を作ろう』（進路・作業）

授業者 北海道教育大学附属特別支援学校 教諭 横堀 礼緒奈・三笠加奈子

司会者 森町立森小学校 教諭 和田 悟

助言者 北海道教育庁渡島教育局 指導主事 吉田 卓郎

北海道教育大学函館校 教授 北村 博幸

概要

本授業では、高等部の縫工班の生徒による縫工作業を行います。年間通して、様々な製品を作っていますが、今回、刺し子コースターを分業して作ります。授業の冒頭で、自分たちの縫った刺し子と合わせる布を選んで、コースターのデザインを考えたり、選んだりする時間を設定する予定です。生徒それぞれに得意な作業を分業して作るので、お互いの良さを認め合い協働する姿や、より良い製品作りを目指して、作業に取り組む姿が見られることを期待しています。

【研究協議Ⅱ】実践者と参加者の皆さんで、さらに議論を深められることを期待しています。

- ・公開授業について【3本】…当日の公開授業について皆さんと一緒に振り返ります。

【ポスター発表】本研究にかかわる概要や授業実践について交流します。

- ・附属特別支援学校 研究総論【1本】…本研究の概要について発表します。
- ・学部研究【3本】…各学部の研究の概要について発表します。
- ・実践事例【22本】…これまでの授業実践やセンターの実践等について、本校の全職員が発表します。

■ 講演会

【演 題】

『知的障害教育におけるアクティブラーニングの可能性』

岩手大学教育学部特別支援教育科 教授 名古屋 恒彦 氏

【講師について】

昭和 63 年千葉大学卒業，平成 9 年千葉大学大学院修士課程修了。博士（学校教育学，兵庫教育大学）。職歴は千葉大学教育学部附属養護学校教諭，植草学園短期大学講師，岩手大学教育学部障害児教育講師，岩手大学教育学部障害児教育助教授，岩手大学教育学部特別支援教育准教授を歴任し，現職に至る。研究領域は教育学，特別支援教育であり，最近の研究テーマは，主として知的障害教育における指導法，教育課程などである。著書に「特別支援教育『領域・教科を合わせた指導』の ABC」（東洋館出版社）「知的障害教育発，キャリア教育」（東洋館出版社）など多数。

■ 会場のご案内

○ JR 函館駅より

- 函館バス 5-1, 130 で「特別支援学校前」下車（徒歩 1 分）
- 函館バス 4, 106 で「昭和ターミナル」下車（徒歩 10 分）
- 函館バス 27 ループ 106, 27 で「昭和営業所」下車（徒歩 10 分）
- タクシーで 20 分（約 2500 円）

○ 函館空港より

- 函館バス とびっこ で「亀田支所前」下車（徒歩 15 分）
- タクシーで 30 分（約 2800 円）



■ 参加申込方法

1 申し込み先

【郵送の場合】

〒041-0806 北海道函館市美原 3 丁目 48 番 1 号

北海道教育大学附属特別支援学校 公開研究協議会庶務係

【FAX の場合】

(0138)47-8729

北海道教育大学附属特別支援学校 公開研究協議会庶務係

【Eメールの場合】

koukaiken@h.hokkyodai.ac.jp (公開研専用メールアドレス)

2 申し込み方法

- (1)申込み方法は、郵送、FAX、Eメールの3種類を準備しております。御都合の良い方法を選択してください。
- (2)参加申し込みの際には、2次案内同封の参加申込書または、本校ホームページよりダウンロードしたものの（「公開研参加申し込みフォーム」Word形式）をお使いください。
- (3)申し込み後、1週間以内に「参加確認書」をお送りします。もし、1週間経っても「参加確認書」が返送されない場合は、御面倒ですが、下記の問い合わせ先まで御連絡ください。
- (4)公開研について御不明な点や御確認したいことがありましたら、下記の問い合わせ先までよろしく願いします。

3 申し込み期限

平成 28 年 11 月 18 日（金）

4 参加費（研究紀要・資料代）

1500 円 （当日受付にてお支払いください。）

※なお、参加費には、研究紀要代と送料が含まれております。

※研究紀要は、後日、申込書に記入いただいた連絡先に、郵送させていただきます。

5 その他

当日、800 円で弁当を用意します。御希望の方は参加申込書に明記していただきますようお願いいたします。
また、駐車場には限りがありますので、できるだけ公共の交通機関を御利用ください。

【問い合わせ先】

北海道教育大学附属特別支援学校 庶務係 担当：山口 詠子

〒041-0806 北海道函館市美原 3 丁目 48 番 1 電話 (0138)46-2515

Fax (0138)47-8729

URL http://www.hokkyodai.ac.jp/fuzoku_hak_tokushi/

公開研専用 E メールアドレス koukaiken@h.hokkyodai.ac.jp